

道路整備のストック効果

道路の整備により、移動時間の短縮や渋滞緩和、沿線地域の観光振興や企業活動の活性化など、様々なストック効果が発揮されています。

ストック効果…整備された社会資本が機能することで、整備直後から継続的かつ中長期的にわたって得られる効果

圏央道（国土交通省・NEXCO東日本・NEXCO中日本）

北関東からの移動時間が半減

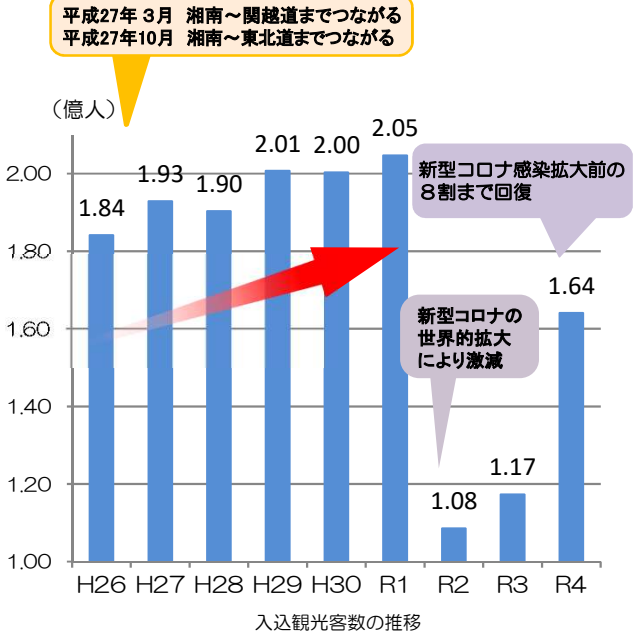
- 久喜白岡JCTから海老名JCTまでの移動時間が約60分短縮



所要時間
 都心経由ルート：H22センサス(混雑時旅行速度)による最短時間ルートの所要時間
 圏央道開通ルート：NEXCOデータによる朝のピーク時(7時～9時)平均値

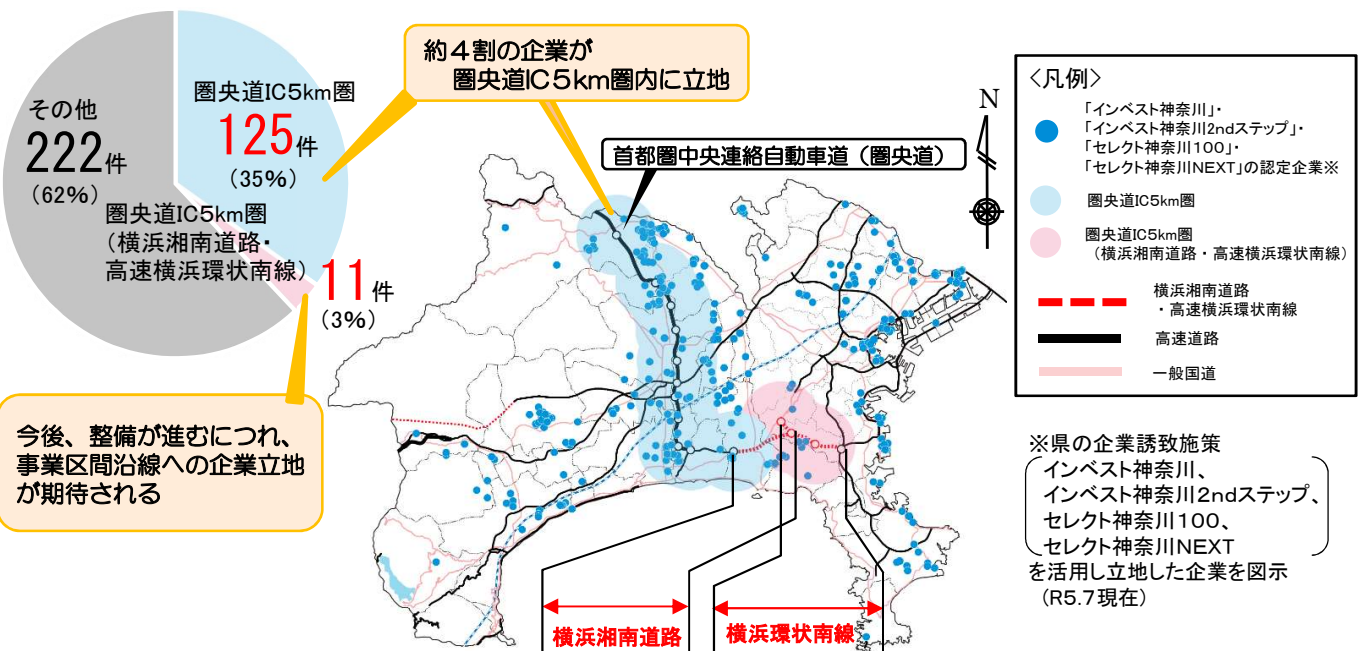
国土交通省・東日本高速道路㈱ 記者発表資料(H27.11.11)を基に作成

コロナ前の県内入込観光客数は増加傾向 平成29年から3年連続で2億人を突破



【出典】令和4年神奈川県入込観光客調査結果
 神奈川県記者発表資料(R5.8.3)を基に作成

圏央道など自動車専用道路の沿線を中心に工場や研究施設が立地



国土交通省関東地方整備局公共事業評価資料(R4.12.19)を基に作成